

都道府県医師会における女性医師に
関わる問題への取り組み状況調査結果

平成26年2月

日本医師会男女共同参画委員会

目次

問1 貴会における役員ならびに女性役員数についてご回答ください……………	1
問2 貴会における会員区分ごとの女性会員数等についてご回答ください……………	2
問3-1 貴会では貴都道府県下の全女性医師数を把握していますか……………	10
2 貴会では貴都道府県下の未就労の女性医師数を把握するための 取り組みをされていますか……………	11
3 貴会で貴都道府県下における未就労の女性医師数を把握している場合は、 可能な範囲でその数をご回答ください……………	13
問4-1 女性医師に関わる委員会や部会を設置していますか……………	14
2 その委員会や部会の名称をご回答ください……………	14
3 その委員会や部会の構成員数をご回答ください……………	16
4 その委員会や部会の具体的な活動を教えてください……………	20
5 その委員会や部会は勤務医委員会や勤務医部会と連携して 活動を行っていますか……………	25
問5 女性医師への取り組みについてご回答ください……………	27
(1) 女性医師に関する研修会や講習会を実施していますか……………	27
(2) 女性医師等相談事業に対する取り組み状況と、その具体的な内容を 教えてください……………	32
(3) その他の取り組みがありましたらご記入ください……………	36
問6 取り組み上、何か問題をかかえていれば、その具体的な内容をご記入ください	39
問7 今後どのような取り組みが必要であるとお考えですか……………	41

回 答 日

	都道府県医師会	回答日
1	北海道	2013年11月5日
2	青森県	2013年11月8日
3	岩手県	2013年10月18日
4	宮城県	2013年11月7日
5	秋田県	2013年10月16日
6	山形県	2013年11月20日
7	福島県	2013年10月31日
8	茨城県	2013年10月30日
9	栃木県	2013年11月7日
10	群馬県	2013年10月28日
11	埼玉県	2013年11月1日
12	千葉県	2013年11月1日
13	東京都	2013年11月6日
14	神奈川県	2013年10月15日
15	新潟県	2013年10月22日
16	富山県	2013年11月7日
17	石川県	2013年11月7日
18	福井県	2013年10月31日
19	山梨県	2013年10月28日
20	長野県	2013年11月19日
21	岐阜県	2013年11月6日
22	静岡県	2013年10月25日
23	愛知県	2013年10月29日
24	三重県	2013年10月30日
25	滋賀県	2013年10月29日
26	京都府	2013年10月12日
27	大阪府	2013年11月8日
28	兵庫県	2013年11月7日
29	奈良県	2013年11月1日
30	和歌山県	2013年10月18日
31	鳥取県	2013年11月7日
32	島根県	2013年10月28日
33	岡山県	2013年11月6日
34	広島県	2013年10月15日
35	山口県	2013年11月8日
36	徳島県	2013年11月21日
37	香川県	2013年10月17日
38	愛媛県	2013年11月7日
39	高知県	2013年10月15日
40	福岡県	2013年11月18日
41	佐賀県	2013年10月18日
42	長崎県	2013年11月7日
43	熊本県	2013年11月7日
44	大分県	2013年11月2日
45	宮崎県	2013年10月29日
46	鹿児島県	2013年10月30日
47	沖縄県	2013年11月5日

問1 貴会における役員ならびに女性役員数についてご回答ください

	都道府県医師会	役員総数	女性役員数	女性役員割合
1	北海道	32	1	3.1%
2	青森県	25	1	4.0%
3	岩手県	29	1	3.4%
4	宮城県	25	2	8.0%
5	秋田県	25	2	8.0%
6	山形県	21	2	9.5%
7	福島県	25	1	4.0%
8	茨城県	19	1	5.3%
9	栃木県	26	0	0.0%
10	群馬県	13	0	0.0%
11	埼玉県	46	1	2.2%
12	千葉県	19	3	15.8%
13	東京都	21	1	4.8%
14	神奈川県	24	1	4.2%
15	新潟県	20	0	0.0%
16	富山県	18	3	16.7%
17	石川県	29	1	3.4%
18	福井県	27	0	0.0%
19	山梨県	20	0	0.0%
20	長野県	21	0	0.0%
21	岐阜県	23	1	4.3%
22	静岡県	18	1	5.6%
23	愛知県	25	1	4.0%
24	三重県	20	0	0.0%
25	滋賀県	18	1	5.6%
26	京都府	30	3	10.0%
27	大阪府	20	2	10.0%
28	兵庫県	36	3	8.3%
29	奈良県	17	1	5.9%
30	和歌山県	15	1	6.7%
31	鳥取県	17	1	5.9%
32	島根県	25	0	0.0%
33	岡山県	20	1	5.0%
34	広島県	28	1	3.6%
35	山口県	20	2	10.0%
36	徳島県	32	4	12.5%
37	香川県	26	1	3.8%
38	愛媛県	37	1	2.7%
39	高知県	27	2	7.4%
40	福岡県	24	2	8.3%
41	佐賀県	22	1	4.5%
42	長崎県	25	0	0.0%
43	熊本県	23	0	0.0%
44	大分県	24	1	4.2%
45	宮崎県	20	2	10.0%
46	鹿児島県	23	1	4.3%
47	沖縄県	18	0	0.0%
	合 計	1,118	55	4.9%

問2 貴会における会員区分ごとの女性会員数等についてご回答ください

	都道府県医師会	会員区分	区分の定義	会員数 (人)	女性会員 数(人)	女性会員 割合
1	北海道	A	個人または医療法人が開設する病院、診療所の開設者、若しくは管理者	2,532	170	6.7%
		B1	A会員以外の病院、診療所等の管理者	588	30	5.1%
		B2	A、B1会員以外の者	4,537	557	12.3%
		C1	医育機関の教授の職にある者	115	3	2.6%
		C2	医育機関の准教授、講師、助教及び助手の職にある者	164	15	9.1%
		C3	医育機関のC1、C2会員以外の者	373	74	19.8%
		小計			8,309	849
2	青森県	A	開業医	712	36	5.1%
		B	勤務医	687	115	16.7%
		小計			1,399	151
3	岩手県	A	開業医、私立病院長又は開設者	719	40	5.6%
		B	勤務医、自宅会員、岩手医大(理事長、学長、副学長、教授、准教授、講師、助教)	1,255	184	14.7%
		C	岩手医大(任期付教授、大学院生、専門研修医、研究員、非常勤講師、非常勤医師、臨床研修医)	305	96	31.5%
		小計			2,279	320
4	宮城県	Aa	施設長である医師。ただし、国の開設する医療施設及び医療法第7条の2に規定する医療施設の施設長を除く。課税所得額500万円以上の会員・法人医療機関で開設者・院長・理事のうち本会会員1名	1,376	115	8.4%
		Ab	同上であり、課税所得額500万円未満の会員	72	9	12.5%
		Ba	大学における教授、その他の施設・機関の長及び部長・課(科)長・医長	859	83	9.7%
		Bb	大学における准教授・講師、その他の施設・機関におけるBa及びBc以外	526	118	22.4%
		Bc	大学における助教・医員及び施設・機関に属さない医師	290	65	22.4%
		C	大学における大学院生及び研究生並びに医師法に基づく研修医	302	64	21.2%
		小計			3,425	454
5	秋田県	A1	病院・診療所の開設者、管理者及びそれに準ずる会員	606	47	7.8%
		A2	勤務医、研修医で日医医賠償保険加入	143	35	24.5%
		B	勤務医で日医医賠償保険加入の除外を申請した会員	775	81	10.5%
		C	研修医で日医医賠償保険加入の除外を申請した会員	22	7	31.8%
		小計			1,546	170

	都道府県医師会	会員区分	区分の定義	会員数 (人)	女性会員 数(人)	女性会員 割合
6	山形県	A1	病院・診療所の開設者、管理者及びそれに準ずる 会員	703	46	6.5%
		A2B	A1会員及びA2会員C以外の会員	238	48	20.2%
		A2C	医師法に基づく研修医	1	0	0.0%
		B	A2会員Bのうち日医医賠責保険非加入の会員	680	87	12.8%
		C	A2会員Cのうち日医医賠責保険非加入の会員	1	0	0.0%
		準会員	県医準会員	112	24	0.0%
		小計		1,735	205	11.8%
7	福島県	A①	病院・診療所の開設者に準ずる会員(法人の代表 者を含む)	1,085	55	5.1%
		A②(B)	A①会員及びA②(C)会員以外の会員	586	125	21.3%
		B	A②(B)会員のうち日医医賠責保険加入の除外を 申請した会員	884	101	11.4%
		小計		2,555	281	11.0%
8	茨城県	A1	病院、診療所の開設者、管理者及びそれに準ず る会員	1,378	140	10.2%
		A2	B、C会員が日医医賠責保険を希望する場合	513	129	25.1%
		B	勤務医、その他	626	105	16.8%
		C	県庁、筑波大学、東京医科大学茨城医療センター 医師会所属会員	127	10	7.9%
		小計		2,644	384	14.5%
9	栃木県	A1	官公会社立・個人立 病院長	110	4	3.6%
		A2	官公会社立・個人立 有床診療所長	137	6	4.4%
		A3	官公会社立・個人立 無床診療所長	963	73	7.6%
		B	勤務医	924	160	17.3%
		小計		2,134	243	11.4%
10	群馬県	A	開業医・管理者	1,344	114	8.5%
		B	勤務医等	1,020	208	20.4%
		C	医師法に基づく臨床研修医等	121	58	47.9%
		小計		2,485	380	15.3%
11	埼玉県	A	開業している会員	3,464	342	9.9%
		B	病院・診療所その他に勤務している会員	2,461	538	21.9%
		B特	大学医師会会員(A会員以外)	179	5	2.8%
		小計		6,104	885	14.5%
12	千葉県	診療所	診療所の管理者の医師	2,807	346	12.3%
		病院	病院の管理者の医師	272	8	2.9%
		勤務	診療所・病院に勤務する医師	1,595	275	17.2%
		非開業	開業せず、勤務もしない医師	149	21	14.1%
		小計		4,823	650	13.5%

	都道府県医師会	会員区分	区分の定義	会員数 (人)	女性会員 数(人)	女性会員 割合
13	東京都	A	病院、診療所の開設者、管理者	10,032	1,752	17.5%
		B	勤務医	4,169	1,186	28.4%
		大学①	大学医師会の勤務医	5,854	1,751	29.9%
		大学②	地区医師会所属の大学勤務医	171	53	31.0%
		小計			20,226	4,742
14	神奈川県	A①A	病院を代表する会員	337	13	3.9%
		A①	診療所を代表する会員	4,938	664	13.4%
		A②B	A①A、A①会員及びA②C会員以外の会員	1,227	326	26.6%
		A②C	医師法に基づく研修医	0	0	0.0%
		B	A②B会員のうち日医医賠償保険非加入の会員	1,935	312	16.1%
		C	A②C会員のうち日医医賠償保険非加入の会員	0	0	0.0%
		小計			8,437	1,315
15	新潟県	A0	診療所の開設者・管理者及びそれに準ずる会員	480	40	8.3%
		A6	法人病院の開設者・管理者及びそれに準ずる会員	111	1	0.9%
		A9	法人診療所の開設者・管理者及びそれに準ずる会員	690	54	7.8%
		B	A会員及びC会員以外の会員	1,671	259	15.5%
		C	医育機関に勤務している会員及び医師法に基づく研修医であって申請をした会員	225	44	19.6%
		小計			3,177	398
16	富山県	A	医療機関の開設者、管理者、医療法人等の理事長、老健施設の管理者及びこれに準ずる会員	705	59	8.4%
		B1	公的医療機関等の管理者である会員	41	4	9.8%
		B2	公的、私的機関、官公庁、大学あるいは研究所等に勤務する会員	742	126	17.0%
		B3	医師法に基づく研修医である会員	0	0	0.0%
		C	上記各号のいずれにも該当しない会員	92	17	18.5%
		小計			1,580	206
17	石川県	A	病院、診療所、老人保健施設を開設又は管理する会員	789	41	5.2%
		B	A及びC以外の会員	837	139	16.6%
		C	医師法に基づく研修医	63	17	27.0%
		小計			1,689	197
18	福井県	A	開業医、管理者	477	24	5.0%
		B	勤務医	595	95	16.0%
		C	研修医	0	0	0.0%
		小計			1,072	119
19	山梨県	A	開業している会員	546	42	7.7%
		B	病院・医院に勤務している会員	446	74	16.6%
		C	山梨大学に在籍している会員	213	33	15.5%
		小計			1,205	149

	都道府県医師会	会員区分	区分の定義	会員数 (人)	女性会員 数(人)	女性会員 割合
20	長野県	A1-1	診療所並びに介護老人保健施設の開設者、又は管理者及びそれに準ずる会員	1,214	101	8.3%
		A1-2	病院の開設者、又は管理者及びそれに準ずる会員	130	3	2.3%
		B1	A会員以外で医療機関、介護老人保健施設等に勤務している会員	1,235	200	16.2%
		B2	行政機関に勤務している会員(保健所等)	13	2	15.4%
		C	医育機関に勤務している会員及び医師法に基づく研修医	56	8	14.3%
		D	上記に該当しない会員	153	28	18.3%
小計				2,801	342	12.2%
21	岐阜県	A	開業医、病院の管理者等	1,353	140	10.3%
		B	勤務医	1,266	254	20.1%
		C	研修医	15	4	26.7%
		小計				2,634
22	静岡県	A	病院、診療所及び介護老人保健施設の管理者である医師	2,350	175	7.4%
		B	A会員及び医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修を受けている医師以外の医師	1,641	291	17.7%
		C	医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修を受けている医師	2	1	50.0%
		小計				3,993
23	愛知県	A	病院又は診療所等を開設する会員、管理する会員、あるいはこれに準ずる会員	4,507	507	11.2%
		B	A会員、あるいはC会員のいずれでもない会員	4,180	922	22.1%
		C	医師法に基づく研修医であって申請をした会員	261	76	29.1%
		小計				8,948
24	三重県	A	病院、診療所、その他の施設の開設者又は、管理者	1,244	85	6.8%
		B1	A、B2、C会員以外の会員	1,284	242	18.8%
		B2	三重大学医師会会員	127	22	17.3%
		C	医師法に基づく研修医	1	0	0.0%
		小計				2,656
25	滋賀県	A	病院又は診療所(公的医療機関は除く)を開設又は管理する会員	820	56	6.8%
		B	A会員以外の勤務医	788	146	18.5%
		C	医師法に基づく研修医	1	0	0.0%
		小計				1,609
26	京都府	A	病院・診療所を開設・管理する医師	2,210	285	12.9%
		B	病院・診療所その他に勤務する医師	1,546	308	19.9%
		C	大学病院に勤務する医師及び臨床研修指定病院の研修医	143	26	18.2%
		D	上記以外の医師	225	52	23.1%
		小計				4,124

	都道府県医師会	会員区分	区分の定義	会員数 (人)	女性会員 数(人)	女性会員 割合
27	大阪府	A	管理医師である会員	7,731	953	12.3%
		B	勤務医師である会員	8,386	1,725	20.6%
		C	医師法に基づく研修医並びに医育機関(在阪5大学)において研修及び研究中の会員	1,426	501	35.1%
		小計		17,543	3,179	18.1%
28	兵庫県	A	病院、医療機関を開設する会員及び医療機関に勤務し当該医療機関を管理する会員並びにこれに準ずる会員	4,590	457	10.0%
		B	医療機関に勤務する会員	4,236	959	22.6%
		C	医療機関に無給で勤務する会員、大学院で教育を受けている会員、卒後臨床研修制度による研修中の会員	226	88	38.9%
		小計		9,052	1,504	16.6%
29	奈良県	A	病院・診療所の開設者、管理者	1,078	116	10.8%
		Ad	老人保健施設もしくは企業内の健康管理室等、特定受診者のための施設の開設者、管理者	9	1	11.1%
		B	勤務医	983	200	20.3%
		C	研修医	0	0	0.0%
		小計		2,070	317	15.3%
30	和歌山県	A	病院・診療所(公的医療機関等は除く)を開設する個人あるいは法人の代表者並びに管理者及びそれに準ずる会員等	966	106	11.0%
		B	A会員に該当しない会員	615	114	18.5%
		小計		1,581	220	13.9%
31	鳥取県	A1	私的医療機関の開設者又は管理者である医師	433	33	7.6%
		A2	公的医療機関の管理者である医師	21	1	4.8%
		B	上記以外の医師	912	163	17.9%
		小計		1,366	197	14.4%
32	島根県	甲種会費	医療法第31条に基づく公的医療機関、開設主体が国、社会保険関係団体、公益法人、医療(保健)生活協同組合等の開設する医療機関以外の病院・診療所・介護老人保健施設その他の介護サービス提供施設、介護老人福祉施設の開設者たる医師(法人にあっては代表者たる医師)・これらの医療機関や施設の管理者たる医師。	499	32	6.4%
		乙種会費	甲種会費を賦課する者以外で、勤務して給料を受けている医師又は同一医療機関にいる2人以上の医師のうちで、主たる1人を除いた者或いは、医師にして開業又は、勤務しない者。	612	110	18.0%
		丙	医師法に基づく研修医	16	5	31.3%
		小計		1,127	147	13.0%

	都道府県医師会	会員区分	区分の定義	会員数 (人)	女性会員 数(人)	女性会員 割合
33	岡山県	AA	開業の会員	1,153	104	9.0%
		AB	一般病院の長たる会員及び診療所の勤務会員中1名の会員	161	15	9.3%
		AAD	会費減免のAA会員	116	3	2.6%
		ABD	会費減免のAB会員	7	0	0.0%
		BB	病院、診療所に勤務の有給会員	1,457	259	17.8%
		BBD	会費減免のBB会員	219	20	9.1%
		小計			3,113	401
34	広島県	A	開業医	2,352	190	8.1%
		B	勤務医	3,970	862	21.7%
		C	研修医	256	73	28.5%
		小計			6,578	1,125
35	山口県	第一号	医業を経営する会員(共同して経営する者を含む)並びに法人医療機関(国立医療機関及び公的医療機関を除く)における管理者及び理事である会員	1,304	138	10.6%
		第二号イ	・公的病院の管理者 ・企業(工場等)内病院の管理者	35	1	2.9%
		第二号ロ	・公的診療所/公的老健施設等の管理者 ・企業(工場等)内診療所の管理者	27	4	14.8%
		第二号ハ	・勤務医	873	111	12.7%
		第三号	・大学/行政保健衛生施設の勤務医 ・医業を営まない(引退した)者 ・医師法に基づく研修医	445	79	17.8%
		小計			2,684	333
36	徳島県	A①	開業している会員で管理者である	685	60	8.8%
		A②B	勤務している会員で医賠償加入者	350	117	33.4%
		A②C	研修医で医賠償加入者	1	0	0.0%
		B	勤務している会員で医賠償未加入者	476	111	23.3%
		小計			1,512	288
37	香川県	A1	私的医療機関の開設者又は管理者である医師(法人病院・診療所の管理者である医師を含む)	733	60	8.2%
		B	上記以外の医師	1,142	222	19.4%
		小計			1,875	282
38	愛媛県	開業		1,090	45	4.1%
		勤務		1,826	327	17.9%
		小計			2,916	372
39	高知県	A1	病院・診療所の開設者、管理者及びそれに準ずる会員	524	51	9.7%
		A2(B)	A1及びA2(C)会員以外の会員	480	97	20.2%
		B	A2(B)のうち日医医賠償保険加入の除外を申請した会員	372	54	14.5%
		B'	高知大学医師会に所属する日医非会員	20	2	10.0%
		小計			1,396	204

	都道府県医師会	会員区分	区分の定義	会員数 (人)	女性会員 数(人)	女性会員 割合
40	福岡県	A	開業している会員	3,878	266	6.9%
		B①	勤務している会員	3,574	590	16.5%
		B②	九州大学医師会会員、福岡県庁医師会会員並びに 医育機関(大学・大学院等)に勤務の会員	582	130	22.3%
		C	医師法に基づく研修医(臨床研修医)、及び医育 機関(大学・大学院等)に無給で所属している会員	9	1	11.1%
		小計			8,043	987
41	佐賀県	A	病院・診療所・老人保健施設の開設者・管理者及 びそれに準ずる会員(ただし公的医療機関を除く)	642	44	6.9%
		B①	公的医療機関の長及び医療機関に勤務する母体 保護法指定医並びに公的医療機関を除く医療機 関の勤務会員(ただし保健所長を除く)	464	92	19.8%
		B②	上記以外の会員	265	43	16.2%
		C	医師法に基づく研修医であって申請をした者	0	0	0.0%
		小計			1,371	179
42	長崎県	A1	病院・診療所の開設者、及びそれに準ずる会員	1,229	78	6.3%
		A2(B)	A1及びA2(C)会員以外の会員	1,329	279	21.0%
		B	A2(B)のうち日医医師賠償責任保険加入の除外 を申請した会員	591	82	13.9%
		A2(C)	医師法に基づく研修医	5	2	40.0%
		C	A2(C)会員のうち日医医師賠償責任保険加入の 除外を申請した会員	78	26	33.3%
		小計			3,232	467
43	熊本県	A	私的医療機関(法人を含む)施設の管理者及び開 設者	1,344	67	5.0%
		B1	大学卒業後10年以上の会員	1,477	242	16.4%
		B2	大学卒業後10年未満の会員	170	44	25.9%
		C	医師法に基づく研修医	2	0	0.0%
		小計			2,993	353
44	大分県	A	開業している会員	897	61	6.8%
		B	勤務している会員	1,199	221	18.4%
		C	医師法に基づく研修医及び医育機関等の無給会 員	16	3	18.8%
		小計			2,112	285
45	宮崎県	A	個人立の病院・診療所・法人の管理者等	798	37	4.6%
		B	有給勤務会員	885	159	18.0%
		小計			1,683	196
46	鹿児島県	A	個人開業している会員、法人医療機関(ただし、公 的医療機関又はそれに準ずる医療機関は除く。)の 代表者である会員、又は管理者である会員	1,132	67	5.9%
		B	A会員及び、C会員以外の会員	2,638	480	18.2%
		C	医師法に基づく研修医	136	53	39.0%
		小計			3,906	600

	都道府県医師会	会員区分	区分の定義	会員数 (人)	女性会員 数(人)	女性会員 割合
47	沖縄県	A	私的医療機関の開設者、管理医師もしくはこれに準ずる医師	777	49	6.3%
		B	A・C会員以外の勤務医	1,021	170	16.7%
		C	国・地方公務員及びこれに準ずる医師	445	78	17.5%
		小計		2,243	297	13.2%
合計				181,985	27,965	15.4%

問3-1 貴会では貴都道府県下の全女性医師数(貴会会員外、未就労の女性医師数を含む)を把握していますか

	都道府県医師会	1. 調査や地域ネットワークの中などで把握している	2. 厚生労働省のデータでほぼ把握している	3. 把握していない
1	北海道			○
2	青森県			○
3	岩手県			○
4	宮城県			○
5	秋田県			○
6	山形県			○
7	福島県		○	
8	茨城県			○
9	栃木県		○	
10	群馬県			○
11	埼玉県			○
12	千葉県			○
13	東京都		○	
14	神奈川県			○
15	新潟県			○
16	富山県			○
17	石川県			○
18	福井県		○	
19	山梨県			○
20	長野県			○
21	岐阜県			○
22	静岡県		○	
23	愛知県		○	
24	三重県			○
25	滋賀県			○
26	京都府		○	
27	大阪府		○	
28	兵庫県			○
29	奈良県		○	
30	和歌山県	○(完全ではない)		
31	鳥取県			○
32	島根県			○
33	岡山県			○
34	広島県	○		
35	山口県			○
36	徳島県			○
37	香川県			○
38	愛媛県			○
39	高知県			○
40	福岡県			○
41	佐賀県		○	
42	長崎県		○	
43	熊本県			○
44	大分県			○
45	宮崎県		○	
46	鹿児島県			○
47	沖縄県			○
	合 計	1	12	33

問3-2 貴会では貴都道府県下の未就労の女性医師数を把握するための取り組みをされていますか

	都道府県医師会	1. はい	2. いいえ	具体的な内容
1	北海道		○	
2	青森県		○	
3	岩手県		○	
4	宮城県		○	
5	秋田県		○	
6	山形県		○	
7	福島県		○	
8	茨城県		○	
9	栃木県		○	
10	群馬県		○	
11	埼玉県		○	
12	千葉県		○	
13	東京都		○	
14	神奈川県		○	
15	新潟県		○	
16	富山県		○	
17	石川県	○		メンターを設置しているが、把握は困難である。
18	福井県	—	—	
19	山梨県		○	
20	長野県		○	
21	岐阜県	○		岐阜大学医師会、市内の公立病院の病院長または管理職女性医師に市の男女共同参画委員として参加いただくことで交流を図り、産休や育休等により休業中の医局員、職員の数と動静を把握できるようにしているが、なかなか全て把握できていない(岐阜市)。 県医師会から地域医師会に会員の家族など含めた人数上の情報提供を依頼しても回答がない。
22	静岡県		○	
23	愛知県		○	
24	三重県		○	
25	滋賀県	○		滋賀県病院協会、滋賀医科大学と協力し、滋賀医科大学を卒業された全女性に対し実態調査を行った(県外医師の情報もあり)。
26	京都府		○	
27	大阪府		○	
28	兵庫県		○	
29	奈良県		○	
30	和歌山県		○	
31	鳥取県		○	
32	島根県		○	
33	岡山県	○		県に教えてくれるよう依頼しているが、まだ回答がない。

	都道府県医師会	1. はい	2. いいえ	具体的な内容
34	広島県		○	
35	山口県		○	
36	徳島県		○	
37	香川県		○	
38	愛媛県		○	
39	高知県		○	
40	福岡県		○	
41	佐賀県		○	
42	長崎県		○	
43	熊本県		○	
44	大分県		○	
45	宮崎県	○		女性医師のメーリングリストを作り、情報交換・収集を行っている。
46	鹿児島県		○	
47	沖縄県	○		昨年度、琉球大学医学部医学科を卒業した女性医師の動向を調べるべく、同科同窓会の協力のもと、卒業した女性医師を対象にアンケート調査を実施した。その結果、一部ではあるが就労・未就労を含めて卒後の勤務状況が把握できたが、本県全体としての未就労の女性医師数は把握できていない。
合 計		6	40	

問3-3 貴会では貴都道府県下の未就労の女性医師数を把握している場合は、可能な範囲でその数をご回答ください

	都道府県医師会	人数	備考
1	北海道	—	
2	青森県	—	
3	岩手県	—	
4	宮城県	—	
5	秋田県	—	
6	山形県	—	
7	福島県	—	
8	茨城県	—	
9	栃木県	—	
10	群馬県	—	
11	埼玉県	—	
12	千葉県	—	
13	東京都	—	
14	神奈川県	—	
15	新潟県	—	
16	富山県	—	
17	石川県	—	
18	福井県	4人	
19	山梨県	—	
20	長野県	—	
21	岐阜県	—	
22	静岡県	—	
23	愛知県	—	
24	三重県	—	
25	滋賀県	—	
26	京都府	—	
27	大阪府	—	
28	兵庫県	—	
29	奈良県	—	
30	和歌山県	3人	平成23年7月に実施した「〔県内〕女性医師の勤務環境の現状に関する調査」による回答
31	鳥取県	—	
32	島根県	—	
33	岡山県	28人	
34	広島県	—	
35	山口県	—	
36	徳島県	—	
37	香川県	—	
38	愛媛県	—	
39	高知県	—	
40	福岡県	—	
41	佐賀県	—	
42	長崎県	—	
43	熊本県	—	
44	大分県	—	
45	宮崎県	6人	厚労省のデータ
46	鹿児島県	—	
47	沖縄県	—	
	合計	41人	

問4-1 女性医師に関わる委員会や部会を設置していますか

問4-2 その委員会や部会の名称をご回答ください

	都道府県医師会	1.はい	名 称	2.いいえ	3.設置 予定	予定日	規約等
1	北海道			○			
2	青森県	○	男女共同参画委員会				○
3	岩手県	○	岩手県医師会女性医部会				
4	宮城県	○	宮城県女性医師支援会議(宮城県女性 医師支援センター)				○
5	秋田県	○	女性医師委員会				
6	山形県	○	勤務医部会				
7	福島県			○ 男女共同 参画委員 会(仮称) を設置す べく検討 中			
8	茨城県	○	茨城県医師会男女共同参画委員会				
9	栃木県	○	男女共同参画委員会				○
10	群馬県	○	保育サポーターバンク運営委員会				○
11	埼玉県	○	埼玉県医師会女性医師支援検討委員会				
12	千葉県	○	男女共同参画委員会				
13	東京都	○	次世代医師育成委員会				
14	神奈川県	○	勤務医部会男女共同参画委員会				
15	新潟県			○			
16	富山県	○	男女共同参画委員会				○
17	石川県	○	ワークライフバランス委員会				
18	福井県	○	女性医師対策委員会				
19	山梨県			○			
20	長野県	○	勤務医委員会				○
21	岐阜県	○	岐阜県医師会男女共同参画委員会(本 会・勤務医部会合同) その他、各地域医師会において ■岐阜市医師会女性医師委員会 ■岐阜地区男女共同参画委員会 ■岐阜大学病院女性医師就労支援の会 ■武儀医師会女性医師の会、など				
22	静岡県			○			
23	愛知県	○	男女共同参画委員会				
24	三重県			○			
25	滋賀県	○	医師のワーク・ライフ・バランスを考える 会(ワーキンググループ)				
26	京都府	○	勤務医部会幹事会女性医師ワーキング グループ				○

	都道府県医師会	1.はい	名 称	2.いいえ	3.設置 予定	予定日	規約等
27	大阪府	○	■大阪府医師会男女共同参画検討委員会 ■大阪府医師会(府内11地域)ブロック 女性医師支援ワーキンググループ(WG)				
28	兵庫県	○	■男女共同参画推進委員会 ■兵庫県女性医師の会				○
29	奈良県			○			
30	和歌山県	○	男女共同参画委員会				
31	鳥取県			○			
32	島根県	○	男女共同参画委員会				
33	岡山県	○	岡山県医師会女医部会				○
34	広島県	○	広島県医師会女性医師部会				
35	山口県	○	男女共同参画部会				○
36	徳島県	○	■男女共同参画委員会 ■保育支援委員会				
37	香川県			○			
38	愛媛県	○	愛媛県医師会女性医師部会				○
39	高知県	○	高知県医師会男女共同参画委員会				
40	福岡県	○	男女共同参画部会委員会				
41	佐賀県			○			
42	長崎県	○	長崎県医師会男女共同参画委員会				
43	熊本県				○	平成25年12月現在 時期は未定	
44	大分県	○	大分県医師会男女共同参画委員会				○
45	宮崎県	○	女性医師委員会				
46	鹿児島県	○	鹿児島県医師会女性医師委員会				
47	沖縄県	○	沖縄県医師会女性医師部会				
	計	36		9	1		12

問4-3 その委員会や部会の構成員数をご回答ください(男女別、会員区分別)

※「問4-1」で「1. はい」と回答した36都府県医師会が回答

	都道府県医師会	会員区分	全構成員数 (人)	女性構成員数 (人)	男性構成員数 (人)	女性構成員 割合
2	青森県	A	3	1	2	33.3%
		B	5	4	1	80.0%
		非会員	6	4	2	66.7%
		小計	14	9	5	64.3%
3	岩手県	A	6	5	1	83.3%
		B	12	8	4	66.7%
		小計	18	13	5	72.2%
4	宮城県	Aa	3	2	1	66.7%
		Ba	6	3	3	50.0%
		Bb	2	2	0	100.0%
		Bc	2	2	0	100.0%
		非	3	3	0	100.0%
		小計	16	12	4	75.0%
5	秋田県	A1	2	2	0	100.0%
		A2	1	1	0	100.0%
		B	5	3	2	60.0%
		小計	8	6	2	75.0%
6	山形県	A2B	238	48	190	20.2%
		A2C	1	0	1	0.0%
		B	680	87	593	12.8%
		C	1	0	1	0.0%
		準会員	112	24	88	21.4%
		小計	1,032	159	873	15.4%
8	茨城県	A1	7	5	2	71.4%
		A2	3	2	1	66.7%
		B	2	1	1	50.0%
		C	1	1	0	100.0%
		非会員	1	1	0	100.0%
		小計	14	10	4	71.4%
9	栃木県	A1	6	1	5	16.7%
		A3	5	4	1	80.0%
		B	7	5	2	71.4%
		非(研修医)	2	1	1	50.0%
		非(医学生)	2	1	1	50.0%
		非(行政)	1	0	1	0.0%
		小計	23	12	11	52.2%
10	群馬県	A	4	3	1	75.0%
		B	3	3	0	100.0%
		医師以外	3	1	2	33.3%
		小計	10	7	3	70.0%
11	埼玉県	A	10	4	6	40.0%
		小計	10	4	6	40.0%

	都道府県医師会	会員区分	全構成員数 (人)	女性構成員数 (人)	男性構成員数 (人)	女性構成員 割合
12	千葉県	診療所開業	8	7	1	87.5%
		診療所勤務	1	1	0	0.0%
		病院勤務	2	2	0	100.0%
		小計	11	10	1	90.9%
13	東京都	A	4	4	0	100.0%
		B	1	0	1	0.0%
		大学①	5	2	3	40.0%
		非会員	1	0	1	0.0%
		小計	11	6	5	54.5%
14	神奈川県	A①	2	0	2	0.0%
		A①A	5	0	5	0.0%
		A②B	2	0	2	0.0%
		B	7	4	3	57.1%
		小計	16	4	12	25.0%
16	富山県	A	10	5	5	50.0%
		B1	3	0	3	0.0%
		B2	11	6	5	54.5%
		小計	24	11	13	45.8%
17	石川県	A	2	2	0	100.0%
		B	7	3	4	42.9%
		小計	9	5	4	55.6%
18	福井県	B	3	1	2	33.3%
		非会員	4	3	1	75.0%
		小計	7	4	3	57.1%
20	長野県	A1-1	1	0	1	0.0%
		A1-2	5	0	5	0.0%
		B1	3	1	2	33.3%
		C	1	0	1	0.0%
		非会員	1	0	1	0.0%
		小計	11	1	10	9.1%
21	岐阜県 岐阜県医師会男女共同 参画委員会	A	9	4	5	44.4%
		B	12	7	5	58.3%
		小計	21	11	10	52.4%
	岐阜市医師会女性 医師委員会	A	4	4	0	100.0%
		B	4	4	0	100.0%
		小計	8	8	0	100.0%
	岐阜地区男女共同 参画委員会	A	6	3	3	50.0%
		B	3	2	1	66.7%
		非会員	1	1	0	100.0%
		小計	10	6	4	60.0%
	岐阜大学病院女性 医師就労支援の会	A	5	3	2	60.0%
		小計	5	3	2	60.0%
	武儀医師会女性医師の会	A	4	4		100.0%
		B	13	13		100.0%
		小計	17	17	0	100.0%

	都道府県医師会	会員区分	全構成員数 (人)	女性構成員数 (人)	男性構成員数 (人)	女性構成員 割合
23	愛知県 (役員4名を含む)	A	4	2	2	50.0%
		B	10	8	2	80.0%
		C	1	0	1	0.0%
		非会員	2	1	1	50.0%
		小計	17	11	6	64.7%
25	滋賀県	A	5	5	0	100.0%
		B	7	6	1	85.7%
		小計	12	11	1	91.7%
26	京都府	A	8	0	8	0.0%
		B	25	8	17	32.0%
		C	4	0	4	0.0%
		非会員	7	3	4	42.9%
		小計	44	11	33	25.0%
27	大阪府 男女共同参画検討 委員会	A	7	4	3	57.1%
		B	7	4	3	57.1%
		小計	14	8	6	57.1%
	ブロック女性医師 支援ワーキング グループ	A	61	48	13	78.7%
		B	59	43	16	72.9%
		C	5	5	0	100.0%
		非会員(B)	29	25	4	86.2%
		小計	154	121	33	78.6%
28	兵庫県 男女共同参画推進委員会	A	15	13	2	86.7%
		小計	15	13	2	86.7%
	兵庫県女性医師の会	A	193	189	4	97.9%
		B	171	171	0	100.0%
		C	8	8	0	100.0%
		非会員	10	10	0	100.0%
		小計	382	378	4	99.0%
30	和歌山県	A	5	3	2	60.0%
		B	2	1	1	50.0%
		非会員	2	2	0	100.0%
		小計	9	6	3	66.7%
32	島根県	甲	2	0	2	0.0%
		乙	3	2	1	66.7%
		小計	5	2	3	40.0%
33	岡山県	AA	104	104	0	100.0%
		AB	15	15	0	100.0%
		AAD	3	3	0	100.0%
		BB	259	259	0	100.0%
		BBD	20	20	0	100.0%
		小計	401	401	0	100.0%

	都道府県医師会	会員区分	全構成員数 (人)	女性構成員数 (人)	男性構成員数 (人)	女性構成員 割合
34	広島県	A	13	13	0	100.0%
		B	6	3	3	50.0%
		小計	19	16	3	84.2%
35	山口県	第一号	6	6	0	100.0%
		第二号ハ	5	5	0	100.0%
		第三号	3	2	1	66.7%
		小計	14	13	1	92.9%
36	徳島県 男女共同参画委員 会	A①	2	1	1	50.0%
		A②B	7	5	2	71.4%
		B	5	1	4	20.0%
		小計	14	7	7	50.0%
	保育支援委員会	A①	8	4	4	50.0%
		A②B	2	2	0	100.0%
		B	2	2	0	100.0%
小計	12	8	4	66.7%		
38	愛媛県	開業 勤務	3	2	1	66.7%
		勤務	7	7	0	100.0%
		小計	10	9	1	90.0%
39	高知県	A1	10	5	5	50.0%
		A2(B)	4	2	2	50.0%
		小計	14	7	7	50.0%
40	福岡県	A	4	4	0	100.0%
		B①	5	2	3	40.0%
		B②	2	2	0	100.0%
		小計	11	8	3	72.7%
42	長崎県	A1	2	0	2	0.0%
		A2(B)	2	1	1	50.0%
		B	4	3	1	75.0%
		非会員	4	2	2	50.0%
		小計	12	6	6	50.0%
44	大分県	A	5	2	3	40.0%
		B	5	3	2	60.0%
		非会員	1	1	0	100.0%
		小計	11	6	5	54.5%
45	宮崎県	A	2	1	1	50.0%
		B	8	7	1	87.5%
		非会員	1	1	0	100.0%
		小計	11	9	2	81.8%
46	鹿児島県	A	2	2	2	100.0%
		B	6	4	0	66.7%
		小計	8	6	2	75.0%
47	沖縄県	A	4	3	1	75.0%
		B	2	0	2	0.0%
		C	6	6	0	100.0%
		小計	12	9	3	75.0%
合計			1,013	806	207	79.6%

問4-4 その委員会や部会の具体的な活動を教えてください

※「問4-1」で「1. はい」と回答した36都府県医師会が回答

	都道府県医師会	具体的な内容
2	青森県	<p>■勤務医の勤務環境改善 男性医師と女性医師が互いに協力しながら、医師全体、特に勤務医のワークライフバランスの改善が図れるよう必要な支援を行う。特に会員・非会員問わず、女性医師が出産・育児をしながら働き続けることができるよう支援活動を進めていく。勤務医部会との連携により、事業の普及・啓発を図る</p> <p>■女性医師の医師会活動への参画推進 第3次男女共同参画基本計画では、「2020年までに指導的地域に女性医師が占める割合を3割程度になるよう期待する」という目標が明記されており、県医師会としても日医と協調しながら推進していく</p> <p>上記の目的のために、以下の事業を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県の委託事業である医師相談窓口の運営 ・ホームページ、ニュースレター、メールマガジン等を活用し、積極的な情報提供を行うとともに、医師会への理解を深めてもらう ・男女共同参画を促すための勤務医・研修医・医学部学生を対象としたシンポジウム、セミナー、講演会を開催する ・研修病院訪問による研修医・勤務医・病院管理者との情報交換 ・病院管理者・開設者への広報活動 ・仕事と育児の両立を支援するため、ファミリーサポートセンター、ベビーシッター派遣業者との話し合いを持ち、医師の働き方について理解を深めてもらう。
3	岩手県	<p>平成25年度事業計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ■女性医師による対外活動 ■医学生との交流 ■講演会・研修会の実施 ■女性医師等の育児サポート ■女性医師の職場復帰支援
4	宮城県	<ul style="list-style-type: none"> ■宮城県女性医師支援センター事業の広報 宮城県女性医師支援センター事業の内容を広く周知するため、ポスター・ちらし等を作成し、病院、郡市医師会等へ配付する。ホームページの作成、更新 ■キャリアデザイン等に係る相談事業の実施 女性医師や女子医学生を対象にカウンセリングを実施する。カウンセリングの相談予約の受付、日程調整、相談概要の記録、謝金の支払いなど ■キャリアデザイン等に資するセミナーの企画・開催 女性医師、女子医学生、病院の管理者等を対象とした、女性のキャリアデザイン等に資するセミナーを年3回以上開催する ■保育サービスに関する情報収集、情報提供 女性医師が保育所を選ぶ際に欲しい情報を検討・整理・収集し、ホームページ等で提供する ■宮城県女性医師支援会議の運営等 宮城県女性医師支援会議を年3回以上開催。宮城県女性医師支援会議開催前後に各部会(3部会)をそれぞれ年3回以上開催する ■復職研修に関する情報収集及び情報提供 復職研修を行える病院、短時間勤務等緩和労働を導入している病院に関する情報を収集、提供する ■郡市医師会との連携 女性医師支援事業を全県的に周知・波及させるため、郡市医師会女性医師担当理事を対象とした協議会を年3回以上開催する ■県内各種学術研修会等の開催に係る保育室設置の支援 県内で開催される学術研修会等に子育て中の女性医師が気軽に参加できる環境を整えるため、研修会主催者に対し、保育室設置に係る費用について1件当たり2万円、年間10件を限度に助成する
5	秋田県	<ul style="list-style-type: none"> ■女性医師等支援相談窓口事業 ■医学生・研修医等をサポートするための会の開催 ■女性医師の勤務環境整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会の開催 ■県医師会の女性医師支援活動周知のための臨床研修病院訪問 ■あきた医師総合支援センターとの連携(キャリア支援カフェの共催等)

6	山形県	<ul style="list-style-type: none"> ■女性医師の短時間正職員制度導入及び地区医師会の病院への夜間救急支援についての検討 ■医学生、研修医をサポートするための会の開催
8	茨城県	<ul style="list-style-type: none"> ■茨城県医師会男女共同参画フォーラムを開催 ■医学生、研修医等をサポートするための会を開催 ■女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会を開催 ■日本医師会主催の男女共同参画フォーラムに参加 ■茨城県医師会女性医師就業支援相談窓口の設置
9	栃木県	<ul style="list-style-type: none"> ■男女共同参画委員会(1回) ■研修会(医学生、研修医等をサポートするための会、女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会) ■調査(県内医療機関における院内保育・病児保育の調査) ■その他 ・毎年、行政に対して女性医師に関する要望書を提出している ・栃木県内には3つの支援センターがあるため、男女共同参画委員会において、情報が共有できるよう努めている
10	群馬県	保育サポーターバンクの運営に必要な協議を行う
11	埼玉県	年に数回、必要に応じて開催している
12	千葉県	<ul style="list-style-type: none"> ■医師会で男女共同参画推進の検討 ■研修医交流会で講演(PR) ■地域間の情報交換 ■調査の実施 ■会員構成など実態の把握
13	東京都	会長諮問「若手医師のキャリア形成サポートの具体策」について、現在協議検討を行っている(平成25年10月末現在、委員会2回開催)
14	神奈川県	<ul style="list-style-type: none"> ■平成21年度設置、明確な事業計画はなし(勤務医部会の事業計画に含まれている) ■日本医師会から依頼されている、医学生、研修医等をサポートするための会の開催
16	富山県	<ul style="list-style-type: none"> ■相談窓口事業 ■巡回相談 ■富山県医師会と医学生・臨床研修医が語る会 ■講演会live a full life ■富山大学医学部4年生への講義 ■富山大学小児科・産婦人科座談会へ出席 ■公的病院メンター懇談会
17	石川県	<ul style="list-style-type: none"> ■勤務医活動推進委員会並びに、ワークライフバランス委員会の合同委員会の開催 ■講演会、研修会等の開催 ■女性医師就業継続支援事業(石川県委託事業として医師会内に石川県女性医師支援センターを設置)
18	福井県	委員会を開き、ふくい女性医師支援センターの事業について検討を行う(年1回)
20	長野県	<ul style="list-style-type: none"> ■委員会開催(年2回) ■医学生、研修医等をサポートするための会 ■勤務医会員との懇談会(実施予定)

21	岐阜県	<ul style="list-style-type: none"> ■岐阜県医師会男女共同参画委員会(年4回程、県の委託事業) ・女性医師等就労継続支援講演会(年3回、うち1回は医学生、研修医等をサポートする会) ・女性医師等窓口相談員養成のための研修会(行政とも連携し、補助金・法制度についての講習会を組み入れている) ■岐阜市医師会女性医師委員会(年2回) ・県医師会で行った市中病院の院内保育所設置状況、女性医師専用休憩室の設置状況、専用ロッカー室の設置、短時間常勤制度の導入率、などのアンケート結果から各病院の問題点を検討し、市からの助成金について病院長中心に説明を行う ・病児保育所の設置について、地区を限定せずに充足していただきたいと行政への提言を行い、市内1か所の新規開設に繋がった ・市中部病院の女性医師マップの作成を検討中 ■岐阜地区男女共同参画委員会(年2回) ・市中病院での女性医師問題の対応窓口設置について、病院長に説明を行う ・岐阜地域における問題を提起し、県の委員会に提案する ■武儀医師会女性医師の会など 懇親会、勉強会の開催
23	愛知県	<ul style="list-style-type: none"> ■委員会の開催(隔月、年6回) ■医学生、研修医等をサポートする会の開催 ■女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会の開催 ■各種アンケートを定期的実施。結果は本会ホームページにて公開中(最新は、平成24年度に実施した「育児期継続就労支援に関するアンケート」)
25	滋賀県	<ul style="list-style-type: none"> ■医学生、研修医等をサポートするための会の開催 ■各関係機関とのネットワークに参画 ■日本医師会男女共同参画フォーラムに参画
26	京都府	<ul style="list-style-type: none"> ■女性医師ワーキンググループの開催(年2回) ■医学生、研修医をサポートする会
27	大阪府	<ul style="list-style-type: none"> ■大阪府内の11地域ブロックにそれぞれ女性医師支援ワーキンググループ(WG)を設置し、総計154人(男性33人、女性121人)がWG委員会活動を続けている。各ブロックでは、年に3~4回のWG会議が開催され、それぞれの地域の基幹病院における「院内保育所」、「病児保育室」、「柔軟な勤務形態(短時間勤務など)」のいわゆる3点セットの充実に努めている ■地域の各病院での女性医師支援をめぐるさまざまな問題点について議論をしながら各病院における若手女性医師との面談も重ね、問題点の把握と解決に努めている ■毎年各WG主催の女性医師支援シンポジウムを開催し、そのシンポジウムのまとめを記録集として発刊している(平成23年度シンポジウム開催5回、平成24年度シンポジウム開催9回、平成25年度シンポジウム開催8回の予定)。平成24年度から平成25年度にかけてのシンポジウムにおいては、それぞれの地域ブロックの基幹病院の院長・副院長から、それぞれの病院の女性医師支援の実際について、講演して頂くなど、情報交換にも努めている ■男女共同参画検討委員会は、「大阪府医師会女性医師支援プロジェクト-Gender Equality」の推進、「大阪府医師会院内保育所ネットワーク」の充実、大阪府内全病院を対象とした「院内保育所・託児施設の現況等に関するアンケート」調査の実施(第1回平成22年11月、第2回平成25年1月実施)、「イクメン医師を育てよう!シンポジウム」の開催(第1回平成24年3月、第2回平成26年3月予定)、および「産休・育休中の代替医師を確保するための運用システムの検討」などに取り組んでいる

28	兵庫県	<ul style="list-style-type: none"> ■女性医師再就業支援の取り組み ■兵庫県医師会ドクターバンクとの連携 ■女性医師支援相談窓口設置 ■研修医・勤務医ベビーシッター費用一部負担 ■女性医師の会フォーラム・研修会開催 ■都市医師会女性医師との懇談会 ■病院訪問実施 研修医・勤務医との懇談 ■大学病院で医学部学生・研修医との懇談会 ■ニュースレター発行(年2回) ■ホームページの充実 保育関連情報掲載 ■アンケート配布集計 随時 ■日本医師会男女共同参画フォーラム参加、近畿ブロック会議出席 ■兵庫県女性医師の会の啓発と会員増強(医師は会に賛同された方ならどなたでも入会出来、総会で意見を言うことができる。また、会の事業に参加できる。) ■委員会開催(年6回) ■民主党県連女性議員との意見交換会
30	和歌山県	<ul style="list-style-type: none"> ■アンケート調査 ■講演会での託児サービス ■県医師会ホームページ(女性医師コーナー)での情報発信 ■女性医師関連の講演会、フォーラム ■地域別、病院別での若手女性医師との懇談会
32	島根県	日本医師会と共催で実施している医学生、研修医等をサポートするための会を、本県では男女共同参画フォーラムと称して開催(年1回)
33	岡山県	<ul style="list-style-type: none"> ■女医部会委員会を年2、3回開催 ■勤務医部会・女医部会合同総会を開催 ■女医部会報の発行(年2回) ■山陽女子ロードレース救護班への参加 ■市民講座での無料相談の実施
34	広島県	<ul style="list-style-type: none"> ■委員会にて事業計画の発案、企画、協議 ■医学生、研修医等をサポートするための会(平成24年11月13日、広大) ■女性医師部会総会にて「哺乳類としての妊娠適齢期」と題した講演を予定(平成25年3月14日、シエラトン広島ホテル) ■女性医師等相談窓口の設置(平成25年度は、4～6月を広島県、7月～広島県地域保健医療推進機構の委託で実施)
35	山口県	<p>現在、5つのワーキンググループを設けて活動している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■勤務医環境問題グループ ■育児(子育て)支援グループ ■女子医学生キャリア・デザイン支援グループ ■地域連携グループ ■広報グループ
36	徳島県	<ul style="list-style-type: none"> ■研修会、講演会 ・医学生、研修医等をサポートするための会 ・勤務医・研修医委員会や病院委員会と合同の研修会 ■女性医師支援相談窓口の設置 ■保育支援(会員向け保育支援)
38	愛媛県	<ul style="list-style-type: none"> ■女性医師の医療現場での環境整備に関する事項 ■男女共同参画の医療政策や医療行為及び医師会活動に関する事項 ■その他本部会の目的達成のために必要な事項
39	高知県	<ul style="list-style-type: none"> ■年1～2回委員会の開催 ■年1回が研修会の開催 ■大学医学部においての学生向け講義

40	福岡県	<ul style="list-style-type: none"> ■男女共同参画部会研修会の開催 ■男女共同参画連絡会議の開催 ■県内4大学での医学生、研修医等をサポートするための会の開催 ■病院訪問 ■託児サービスの実施 ■女性医師に対するメールを通じた情報提供 ■福岡県医報「女性医師のページ」の企画 ■大学でのワークライフバランスについての講義
42	長崎県	<p>平成24年度より設置 平成25年度、第3次地域医療再生基金を利用した「女性医師育児サポート事業」を立ち上げる予定。その内容についての検討や、メディア、県議会議員などにも委員として参加してもらい、男女共同参画についての意見交換をしている</p>
44	大分県	<ul style="list-style-type: none"> ■講演会、研修会の開催 ■アンケート調査
45	宮崎県	<ul style="list-style-type: none"> ■委員会の開催(年1～2回) ■女性医師フォーラム・セミナーの開催(年3～4回) ■女性医師就労環境改善事業費補助金説明会の開催(年1回) ■アンケート調査の実施(不定期)
46	鹿児島県	<ul style="list-style-type: none"> ■日本医師会と共催で開催している医学生、研修医等をサポートするための会において、女性医師を取り巻く環境等、諸問題について、協議・検討している ■県医師会報の「保育園訪問記」を通じ保育情報の提供を行い、復職支援を推進している ■ホームページを開設し、活動報告や復職研修の案内等をしている
47	沖縄県	<p>女性医師部会では、男女共同参画社会の実現を目指し、女性医師の積極的参加による医師会活動の活性化及び女性医師の交流の場を設けることで、より良い勤務環境整備ができるよう検討を行っているものであり、以下の活動を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■女性医師部会役員会の開催 ■女性医師フォーラムの開催 ■女性医師の勤務環境整備に関する病院長等との懇談会の開催 ■再就業、再研修のためのネットワークの構築(沖縄県ドクターバンク) ■琉球大学医学部との連携 ■女性医師の医師会活動への積極的な参画の促進

問4-5 その委員会や部会は勤務医委員会や勤務医部会と連携して活動を行っていますか

※「問4-1」で「1. はい」と回答した36都府県医師会が回答

	都道府県医師会	1. はい	2. いいえ	具体的な内容
2	青森県	○		勤務医の部会活動の中に男女共同参画委員会と連携する項目が盛り込まれており、平成25年度は、「男女共同参画フォーラム」を勤務医部会と共同で行うこととしている
3	岩手県		○	
4	宮城県	○		本会勤務医委員会委員を兼任している委員がおり、情報を共有している
5	秋田県	○		勤務医委員会との合同研修会の開催
6	山形県	○		勤務医部会で女性医師問題を検討している
8	茨城県	○		今年度より、病院管理者や勤務医と女性医師との懇談会を予定している
9	栃木県	○		男女共同参画委員会の規程において、委員会の副委員長は、勤務医部会部会長をあてることとしており、必要に応じて連携を図り、調査や研修会などを実施している
10	群馬県		○	
11	埼玉県	○		勤務医部会の委員が兼任している
12	千葉県	○		担当役員同士で概ね合意の上、調整中
13	東京都		○	
14	神奈川県	○		勤務医部会内に設置されているため、連携は取られている
16	富山県	○		勤務医部会長および部会に属する県医師会理事は男女共同参画委員を兼任しており、問4-4の委員会活動を行っている
17	石川県	○		委員4名が勤務医活動推進委員会委員と兼任している
18	福井県		○	
20	長野県	○		<ul style="list-style-type: none"> ■委員会内で女性医師に関わる事項について協議している ■女性医師をサポートするための事案を委員会内で企画している
21	岐阜県	○		男女共同参画委員メンバーのなかに、勤務医部会から選出の委員も含まれており、毎回委員会を合同で開催している
23	愛知県		○	
25	滋賀県	○		医師のワークライフバランスを考える会と勤務医活動検討会の2つの会を女性理事が担当しており、両会で共通するテーマである勤務医の就労環境の向上についてを連携して議論している
26	京都府	○		女性医師ワーキンググループの委員は、勤務医部会幹事会のなかから選出し、構成している
27	大阪府	○		<ul style="list-style-type: none"> ■女性医師支援WG会議の委員を勤務医部会から推薦するとともに、勤務医部会においてWG会議の報告や、WG主催の女性医師支援シンポジウムの報告をするなど、勤務医部会と協働して女性医師支援を行っている ■勤務医部会の事業計画にも「女性医師支援の充実」「産休・育休中の代替医師を確保するための運用システムの検討」を掲げている
28	兵庫県		○	
30	和歌山県	○		フォーラム等の開催時やアンケート実施時等に連携している
32	島根県		○	
33	岡山県	○		<ul style="list-style-type: none"> ■勤務医部会と合同で総会を開催 ■勤務医等環境整備事業関係者会議の開催
34	広島県	○		平成23年度に勤務医部会と共催し、講演会を開催した
35	山口県	○		勤務医部会開催のシンポジウム及び病院訪問等への参加
36	徳島県	○		合同で委員会や研修会を実施
38	愛媛県		○	
39	高知県	○		勤務医委員会と男女共同参画委員会の合同委員会を開催(年1~2回)
40	福岡県	○		<ul style="list-style-type: none"> ■勤務医部会委員会との共同による研修会の開催 ■担当理事の兼務による情報の共有
42	長崎県		○	
44	大分県		○	

	都道府県医師会	1. はい	2. いいえ	具体的な内容
45	宮崎県		○	
46	鹿児島県		○	
47	沖縄県	○		今年度開催した女性医師の勤務環境整備に関する病院長等との懇談会に勤務医部会役員にも参加してもらい、女性医師への各種支援について勤務医全体の働き方についてどのような問題を感じているか、女性医師への優遇措置等、男性医師の立場からどう考えるか意見交換を行った
合 計		24	12	

問5 女性医師への取り組みについてご回答ください

(1) 女性医師に関する研修会や講習会を実施していますか

	都道府県医師会	1. はい	2. いいえ	具体的な内容
1	北海道	○		<ul style="list-style-type: none"> ■医学生との座談会、医学生・研修医と語る会、相談窓口利用者との懇談会 ■道内三大学において開催する「医学生と語る会」、北海道主催の女性医師等就労支援フォーラムの共催 ■女性医師の勤務環境整備に関する講習会を開催予定
2	青森県	○		平成18～23年度開催(平成22は震災で中止)
3	岩手県	○		岩手県医師会女性医部会幹事会と岩手医科大学医学生との懇談会を開催
4	宮城県	○		<ul style="list-style-type: none"> ■仙台市内で女性医師支援に関するセミナーを開催(年1回) ■県北・県南・仙台地域でもセミナーを開催 ■医学生、研修医の支援セミナー(日医共催)を実施 ■平成25年度は病院長・管理者向け講習会(日医共催)を実施予定
5	秋田県	○		<ul style="list-style-type: none"> ■医学生・研修医等をサポートするための会の開催 ■女性医師の勤務環境に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会の開催 ■あきた医師総合支援センターとの連携(キャリア支援カフェの共催等)
6	山形県	○		医学生、研修医をサポートするための会を開催
7	福島県		○	
8	茨城県	○		<ul style="list-style-type: none"> ■茨城県医師会男女共同参画フォーラムを開催 ■医学生、研修医等をサポートするための会を開催 ■女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会を開催
9	栃木県	○		<ul style="list-style-type: none"> ■医学生、研修医等をサポートするための会 ■女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会
10	群馬県		○	
11	埼玉県	○		<ul style="list-style-type: none"> ■医学生、研修医等をサポートするための会(平成25年11月21日) ■女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会(平成26年2月開催予定)
12	千葉県	○		昨年度まで実施。今期から白紙
13	東京都	○		次世代医師育成委員会の中で、毎年日本医師会と共催で医学生・研修医等をサポートするための会を開催(本年度も平成26年3月15日に開催予定)
14	神奈川県	○		<ul style="list-style-type: none"> ■女性医師の勤務環境の整備に関する講習会を開催(平成20年度) ■医学生、研修医等をサポートする会を開催(平成21年度～25年度)
15	新潟県	○		<ul style="list-style-type: none"> ■女性医師支援に関する懇談会(平成22年2月21日開催) ■女性医師支援を考えるシンポジウム(平成23年3月6日開催) ■女性医師支援講演会(平成24年2月26日開催) ■女性医師支援フォーラム(平成24年12月2日開催) ■女性医師支援イベント(平成25年10月19日開催)

	都道府県医師会	1. はい	2. いいえ	具体的な内容
16	富山県	○		<ul style="list-style-type: none"> ■講演会live a full life ■富山県医師会と医学生・臨床研修医が語る会 ■富山大学小児科産婦人科座談会 いずれも学生のみではなく、若手医師も対象とした講演会を行っている。講演会では様々なロールモデルを通じ多様な働き方の提案を行っている
17	石川県	○		<ul style="list-style-type: none"> ■女性医師支援セミナー ■金沢大学医学部特別講義の参加 ■若手医師の集いの協力(石川県主催)
18	福井県	○		<ul style="list-style-type: none"> ■医学生、研修医等をサポートするための会 ■女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会
19	山梨県	○		医学生、研修医等をサポートするための会を開催(平成24年度)。平成25年度も開催予定
20	長野県		○	
21	岐阜県	○		<ul style="list-style-type: none"> ■岐阜県医師会男女共同参画委員会 女性医師等就労継続支援講演会(年3回:そのうち1回は医学生、研修医等をサポートする会)、女性医師等窓口相談員養成のための研修会(年1回) ■岐阜大学病院女性医師就労支援の会 研修会(年2回:大学病院内において)
22	静岡県		○	
23	愛知県	○		<ul style="list-style-type: none"> ■医学生、研修医等をサポートする会 ■女性医師の勤務環境に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会
24	三重県	○		女性医師の集いを開催
25	滋賀県	○		<ul style="list-style-type: none"> ■医学生、研修医等をサポートする会(女性医師シンポジウム) ■滋賀県女性医師交流会(講演、報告、座談会)
26	京都府	○		医学生、研修医をサポートする会
27	大阪府	○		<ul style="list-style-type: none"> ■ブロック別 大阪府医師会女性医師支援シンポジウム【23年度】 ・女性医師のワークライフバランスと活躍の場を求めて(平成24年2月2日、ホテルグランヴィア大阪) ・女性医師のニーズ調査とキャリアアップ支援(平成24年2月18日、シェラトン都ホテル大阪) ・院内保育所・病児保育の現状と課題(平成24年2月25日、大阪医科大学) ・女性医師がいきいき働き続けるための戦略を求めて(平成24年3月22日、リーガロイヤルホテル堺) ・応援します、女性医師の子育てとキャリアアップ(平成24年3月31日、シェラトン都ホテル大阪)

	都道府県医師会	1. はい	2. いいえ	具体的な内容
27	大阪府	○		<p>【24年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Gender Equalityのための女性医師支援の実践 Part1 病院・病院管理者の取り組み(平成24年10月27日、ANAクラウンプラザホテル大阪) ・Gender Equalityのための女性医師支援の実践 Part2 活躍する女性医師～her storyを聴く～(平成25年2月9日、千里阪急ホテル) ・よりよい女性医師支援を目指してPart1 病院側の取り組み(平成24年度11月17日、リーガロイヤルホテル大阪) ・応援します、女性医師の子育てとキャリアアップ(平成25年1月19日、シェラトン都ホテル大阪) ・女性医師支援ー現況から今後に向けてー(平成25年2月16日、ホテルレイクアルスターアルザ泉大津) ・南河内が育む女性医師支援の歩み(平成25年2月23日、ホテルモンレーグラスミア大阪) ・女性医師がいきいき働き続けるためのストラテジーを求めてPart2(平成25年2月28日、ホテル・アゴーラリージェンシー堺) ・よりよい女性医師支援を目指してPart2 子育て世代の女性医師の現状(平成25年3月2日、ANAクラウンプラザホテル大阪) ・女性医師の笑顔のために＝病児保育を中心に(平成25年3月9日、ザ・リッツカールトン大阪) <p>【25年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性医師の支援の今…私達の病院での取り組みと今後の展望(平成25年6月1日、リーガロイヤルホテル大阪) ・子育て世代の医師が安心して働けるように当院における-Gender Equality-の取り組み(平成25年6月22日、シェラトン都ホテル大阪) ・民間病院における女性医師支援の現状と課題(案)(平成26年1月18日、大阪府医師会館) ・がんばる女性を応援します(案)(平成26年1月25日、大阪医科大学新講義実習棟) <p>以下はテーマ未定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年2月8日(土) ANAクラウンプラザホテル大阪 ・平成26年2月15日(土) 天王寺都ホテル ・平成26年2月22日(土) 大阪府医師会館 ・平成26年3月1日(土) 調整中 <p>■医学生、研修医等をサポートするための会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性医師としてのキャリアデザインの構築とそのサポートについて(平成23年12月10日、近畿大学医学部小講堂) ・医学生、研修医等をサポートするための会(平成24年12月15日、大阪医科大学歴史資料館) ・大阪市立大学医学部の臨床各科における仕事と子育てとの両立(平成25年12月14日、大阪市立大学医学部附属病院) <p>■「イクメン医師を育てよう!!」シンポジウム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回(平成24年3月10日、ザ・リッツ・カールトン大阪) ・第2回(平成26年3月8日、大阪府医師会館)
28	兵庫県	○		<p>■兵庫県女性医師の会研修会(年1回春)</p> <p>■兵庫県女性医師の会フォーラム(年1回秋)</p> <p>両会とも、女性医師のおかれている環境(出産・育児・介護等により診療業務の中断を余儀なくされる)や女性医師が活躍できるような勤務状況等の諸問題を検討し、ともに考えていくことを目的にしている</p>
29	奈良県		○	

	都道府県医師会	1. はい	2. いいえ	具体的な内容
30	和歌山県	○		<ul style="list-style-type: none"> ■女性医療人支援講座(平成22年12月、和歌山県立医科大学との共催) ■和歌山県女性医師フォーラム(平成23年1月、県医師会主催) ■女子医学生・研修医等をサポートするための会(平成23年11月、日医・県医師会主催) ■和歌山県女性医師フォーラム(平成24年2月、県医師会主催) ■医学生・研修医等をサポートするための会(平成25年2月、日医・和歌山医大・県医師会と共催) ■女性医師・医学生・研修医等をサポートするための会(平成25年12月開催予定、日医・県医師会・日赤和歌山医療センターと共催) ■女性医師の勤務環境の整備に関する病院長・病院開設者・管理者への講習会(平成26年2月開催予定)
31	鳥取県	○		女子医学生、研修医等をサポートするための会
32	島根県	○		医学生、研修医等をサポートするための会(本県では男女共同参画フォーラムと称している)を年1回開催
33	岡山県	○		Doctor's career café in OKAYAMAの開催
34	広島県	○		毎年、年度末に「女性医師部会総会」を開催。主に県内の女性医師(若手)を対象に、「産婦人科」「小児科」などの講演を積極的に実施している
35	山口県	○		<ul style="list-style-type: none"> ■部会総会終了後に開催(毎年) ■医学生・研修医等をサポートするための会も併催
36	徳島県	○		<ul style="list-style-type: none"> ■医学生、研修医等をサポートするための会 ■勤務環境の整備に関する病院長、病院管理者・開設者等への講習会
37	香川県	○		<ul style="list-style-type: none"> ■医学生と医師の卒後キャリア形成に関する情報交換会を香川大学医学部附属病院に協力いただき、年に一度開催 ■女性医師の勤務環境整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会を開催
38	愛媛県	○		<ul style="list-style-type: none"> ■女性医師の勤務環境に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会 ■女子医学生、研修医をサポートする会
39	高知県	○		<ul style="list-style-type: none"> ■医学生・研修医等をサポートするための会 ■男女共同参画研修会
40	福岡県	○		病院長や医師、医療従事者を対象に女性医師が継続して就業ができる環境作りや病児保育を行っている医療機関の紹介を行ったり、懇親会を開催したりして情報交換の場を設けている
41	佐賀県	○		<ul style="list-style-type: none"> ■女子医学生・女性研修医等をサポートするための会(平成19年度～平成23年度、年1回) ■医学生・研修医等をサポートするための会(平成24年度～対象を拡大し、女性医学生を中心に男性医学生等も含めて)
42	長崎県	○		<ul style="list-style-type: none"> ■学生、研修医等をサポートするための会(平成22年度～、長崎県医師会主催、長崎県女性医師の会(長崎大学病院内)、長崎大学医師育成キャリア室、長崎県、日本医師会との共催)。平成25年度は12月13日(金)18:30～20:30長崎市で開催予定 ■女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会(平成25年11月20日開催予定)

	都道府県医師会	1. はい	2. いいえ	具体的な内容
43	熊本県	○		<ul style="list-style-type: none"> ■女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会(平成19年度) ■女子医学生、研修医等をサポートするための会の講習会(平成22年度) ■平成25年度内に委員会を設置し、年度末までに研修会と講習会を実施、平成26年度より本格的に取り組む予定
44	大分県			<ul style="list-style-type: none"> ■女子医学生、研修医等のための講習会(平成22年2月27日) ■女子医学生、研修医等のためのシンポジウム(平成23年3月5日) ■女子医学生、研修医等のための男女共同参画シンポジウム(平成24年10月6日)
45	宮崎県	○		<ul style="list-style-type: none"> ■女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会(年1回) ■女子医学生、研修医をサポートするための会(年2回) ■女性医師就労環境改善事業費補助金説明会(年1回)
46	鹿児島県	○		<ul style="list-style-type: none"> ■医学生、研修医等をサポートするための会 ■医師の子育て支援研修会(「法的な立場からみた女性医師の支援について」をテーマにしている)
47	沖縄県	○		<ul style="list-style-type: none"> ■女性医師フォーラム 女性医師を取り巻く状況やその解決に向けた様々なテーマを取り上げたフォーラムを企画開催。平成25年は医師としてのスキルアップの一つとして「ITを使いこなす！」をテーマに、常日頃からITを利用している医師3名を講師に迎え、文献の検索から整理の方法、学術論文作成への応用、SNSの利用等について講演を開催した ■女性医師の勤務環境整備に関する病院長等との懇談会 女性医師の働きやすい勤務環境を整備するために、医療機関の代表者が集まり意見交換を行っている。今年沖縄県による「女性医師等就労支援事業」の紹介と現場医師からの意見発表の他、各施設への事前アンケートの結果から得られた議題3題(女性医師が多く勤務している医療機関における連携の実態、外科系女性医師の育成、院内保育所の運営)について意見交換を行った
合 計		42	5	

(2) 女性医師等相談窓口事業に対する取り組み状況と、その具体的な内容を教えてください

	都道府県医師会	1. 設置済	2. 交渉中	3. 未対応	4. その他	具体的な内容
1	北海道	○				<ul style="list-style-type: none"> ■育児支援事業 子育て支援事業者(NPO法人)と連携し、病気や緊急時に支援する事業 ■復職支援事業 地域における復職研修支援を実施し、復職を目指し研修を希望する女性医師等に対して、より身近な地域の医療機関において研修が受けられるよう医療機関へ委託する事業
2	青森県	○				平成21年度より県の委託事業として運営。男女合わせて5名の医師が医師就業及び各種相談、職員2名が保育相談を受けている
3	岩手県	○				電話やメールで相談を受付
4	宮城県	○				電話およびホームページのメール受付フォームにて相談を受付
5	秋田県	○				<ul style="list-style-type: none"> ■相談窓口事業の広報(ホームページ、チラシの配付等) ■各相談員による個別相談 ■相談員の研修 ■事業周知および課題の共有のための臨床研修病院訪問
6	山形県	○				女性医師への求人紹介及び子育て介護情報提供のホームページの開設
7	福島県			○		
8	茨城県	○				<ul style="list-style-type: none"> ■女性医師等に対する保育に関する相談 ■県内の保育サービスについての紹介及び病院における子育て支援情報の提供 ■技術研修病院の紹介等
9	栃木県				○	<p>数年前、行政に対し、女性医師等相談窓口を本会へ設置するための予算化を図るよう要望したが、認められなかった。</p> <p>行政は、地域医療再生基金を使って、県内の大学へ女性医師支援センター事業を委託し、その中で、女性医師等相談窓口事業を実施している</p>
10	群馬県	○				<p>保育サポーターバンク</p> <p>国の地域医療再生計画により、平成23年度より開始し、平成24年6月より医師の子どもの保育支援を実施。相談員が医師とサポーターをコーディネートし、緊急時(病児等)の相談にも応じている。補助金より利用料金の一部を助成</p>
11	埼玉県	○				<ul style="list-style-type: none"> ■ホームページの設置 ■相談件数(平成24年度)18件のうち女性医師から14件 ■求人情報の掲載(126件)
12	千葉県				○	NPO法人千葉医師研修支援ネットワーク(千葉大学医学部)で運営中

	都道府県医師会	1. 設置済	2. 交渉中	3. 未対応	4. その他	具体的な内容
13	東京都		○			<p>■女性医師が生涯にわたって、安心して医療に携われるよう、医療機関や事業所内保育施設の設置補助事業の補助用件の緩和と補助率の拡大や短時間勤務正規雇用など勤務継続や再就職に向けた総合的な支援策を東京都に要望</p> <p>■子育て中の女性医師の出産・育児を理由とした離職を防ぐために、子育て支援助成制度(医師の病児保育料の一部助成等)の創設についても東京都に要望している</p>
14	神奈川県			○		
15	新潟県			○		
16	富山県	○				就業支援、子育て支援、医学生へのアドバイス等(平成25年度6件)
17	石川県	○				<p>■メンターによる院内活動(相談、情報提供、座談会の開催)</p> <p>■コーディネーターによる相談対応</p> <p>■セミナー等の企画</p> <p>■各種調査の実施</p> <p>■メンター活動報告会の開催</p> <p>■パンフレット・ホームページの更新</p>
18	福井県	○				
19	山梨県				○	行政の地域医療支援センターの中で対応
20	長野県			○		
21	岐阜県	○				<p>■県委託事業として、岐阜県医師会、地域医師会、臨床研修病院に女性医師等相談窓口の設置を進めている</p> <p>■地域医師会においても設置済みの医師会もあるが、現在相談事例はない。また、人員不足であり現在は設置できない状況であるが、現在交渉中</p>
22	静岡県			○		
23	愛知県		○			男女共同参画委員会のメンバーに、愛知県選出の委員がいるため、交渉はしている。しかし、予算枠を確保されていないので、実施できない状況。引き続き交渉予定
24	三重県	○				
25	滋賀県				○	滋賀県健康福祉部が滋賀医科大学と連携し、「滋賀県キャリアサポートセンター」を同大学に設置。結婚、子育て等により臨床現場を離れている女性医師への相談窓口事業を行っている。同センター運営委員会には、滋賀県医師会から理事2名が委員として参画している
26	京都府			○		
27	大阪府	○				大阪府医師会に相談窓口を設置。女性医師支援WG会議が11あり、それぞれ年3~4回開催されている。会議において各地域ブロックそれぞれの病院から様々な相談を受け、解決策を検討
28	兵庫県	○				育児、介護、復職、転職、再研修、勤務環境、仕事と家庭の両立、その他様々な女性医師が抱える悩みの相談を先輩医師が受け、アドバイスしている
29	奈良県			○		
30	和歌山県	○				県行政による青洲医師ネットに相談窓口はあるが、利用実績はほとんどない
31	鳥取県			○		

	都道府県医師会	1. 設置済	2. 交渉中	3. 未対応	4. その他	具体的な内容
32	島根県			○		
33	岡山県	○				県HPへ女性医師支援コーナーを設置。女性医師バンク、女性医師相談窓口、県内保育施設を設けている
34	広島県	○				広島県医師会(学術課)が担当となり、相談窓口を設置している(年に数件問い合わせあり)。早速な対応が必要な場合、日医女性医師支援センターコーディネーターに引継ぎ、対応をお願いしている(主に復職)。その他の場合は、ふるさとドクターネット広島HPを紹介するなど、希望に応じて対応している
35	山口県	○				<ul style="list-style-type: none"> ■育児支援を希望する女性医師のニーズに沿う保育施設及び保育にあたる者等に関する情報の提供 ■女性医師と希望先の保育施設及び保育にあたる者等との面接日時・場所の連絡調整及び面接同席(面接に先立ち希望施設等を事前訪問し、育児支援の希望内容との比較評価を行い、これを当該女性医師に情報提供) ■山口県内における保育施設及び保育にあたる者等と保育内容の状況把握 ■関係団体との連携、また、ホームページや医師向け刊行物への広告掲載等の方法を通じた本事業及び相談窓口に関する広報 ■女性医師の育児と勤務の両立を支援するための相談対応等 ■その他、広報パンフレット・相談整理票の作成
36	徳島県	○				<ul style="list-style-type: none"> ■ホームページ作成 ■リーフレット作成 ■郡市医師会や基幹病院、同門会で広報活動を行っている
37	香川県				○	<ul style="list-style-type: none"> ■ドクターバンクを運営しており、女性医師の求職があった場合には適宜相談に応じている ■平成25年度より女性医師・医学生サポートネットとして「香川オリーブねっと」を開設。問い合わせのメールが担当女性医師へ届くようになっている
38	愛媛県	○				愛媛県医師会内に設置。担当職員1名を配置。現在、そのPRに努めている
39	高知県	○				<ul style="list-style-type: none"> ■育児に関する相談 ■就労環境改善事業の案内 ■病院内保育所事業の案内
40	福岡県	○				担当理事が就業等についての相談を受付
41	佐賀県				○	<p>本会では相談窓口は行っていない。県が佐賀大学医学部へ委託して設置しており、下記の事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ■子育て支援等の情報提供 ■講演会、講習会の開催案内 ■スキルトレーニング ■再就職に関する相談支援 など
42	長崎県				○	
43	熊本県			○		平成26年度中に相談窓口を開催する予定
44	大分県			○		
45	宮崎県	○				出産、育児、保育、介護等の問題について、利用できるサービスの情報提供。その他多岐にわたる相談
46	鹿児島県	○				電話、メール等で相談を受け付け(託児所、ベビーシッター、家事代行等の相談が39件あった)

	都道府県医師会	1. 設置済	2. 交渉中	3. 未対応	4. その他	具体的な内容
47	沖縄県	○				<p>沖縄県ドクターバンク 平成21年8月より沖縄県の委託を受け「沖縄県女性医師バンク」事業を開始、平成24年4月から名称を「沖縄県ドクターバンク」と改め、本会が運営している。平成24年度の実績は求人が45件、マッチング率15.9%。平成25年度は現在までの求人が17件、マッチング率は29.0%</p>
合 計		27	2	11	7	

(3) その他の取り組みがありましたらご記入ください

	都道府県 医師会	事業名等	具体的な内容
1	北海道	臨床研修指定病院訪問事業	相談窓口事業の紹介を行い、支援事業を広く知っていただき有効に活用していただくための事業
2	青森県	託児室設置補助	県内で開催される研修会及び講演会で青森県医師会が共催、後援するもの、及び郡市医師会が主催、共催、後援するものに対し、①託児室設置費用、②育児サポーター費用、③障害保険料を助成する
		研修病院訪問	県内の自治体病院を訪問し、男女共同参画事業の周知を図ることを目的とし、あわせて現場の研修担当や若い医師の声を事業に反映させるべく、意見交換を行っている
3	岩手県	育児支援	就学前の乳幼児を子育て中であって、県内の医療機関に勤務する女性医師(研修医を含む)に対し、勤務形態に合わせて、保育にあたる者を確保し、育児を支援する
		復帰研修	育児等のために退職し、その後県内医療機関で復帰(再就職)を希望する医師へ不安を取り除くため、必要な研修を行う
4	宮城県	研修指定病院訪問	仙台市内、県内の病院を訪問し、日医女性医師支援センターの取り組み紹介や訪問病院の問題点等についてディスカッションを行っている
		医師を目指す高校生向け講習会	高校生向けに、医師の仕事の素晴らしさ等について講演。出席者の半数が女子校生なので、女性医師の大変さや仕事のやりがいについて伝えている
5	秋田県		県医師会主催の指導医養成のための教育ワークショップで、委員会委員が女性医師と初期臨床研修、女性医師支援等についてランチョン形式で講演した
			県医師会主催の新医師歓迎会で、委員会委員が県医師会の男女共同参画に対する取り組みを紹介し、医師会加入への呼びかけを行った
11	埼玉県	病院訪問	県内の病院を訪問し、女性医師支援対策の状況についてホームページで紹介
16	富山県	富山県医師会女性医師等支援相談窓口	<p>■巡回相談 各病院を県医師会理事が巡回訪問し、院長、女性医師、支援する側の男性医師、看護師、事務と面談する。アンケート等資料を通じ最近の求められる病院像について説明しつつ、女性医師からの忌憚のない意見を聞き、働きやすい勤務環境をお願いするもの</p> <p>■公的病院メンター懇談会 各公的病院のメンターおよび若手医師が県医師会理事と懇談する。悩みや問題点を抽出し今後の県医師会での取り組みのヒントとするもの。</p> <p>■大学での講義 医学部の男子学生にも自分自身の問題として考えてもらうための取り組み</p>
17	石川県	復職研修事業	出産・育児・介護等のため離職し、現場復帰に不安を抱える女性医師を対象に復職研修を行っている
18	福井県	医師の交流会	支援センターに女性医師が集まって情報交換や、悩み相談などを行う。託児室等の情報提供なども行っている

	都道府県 医師会	事業名等	具体的な内容
21	岐阜県	「ゆいネット」への協力(岐阜市)	DV問題やレイプ問題に取り組む「ゆいネット」に協力し、女性医師でしかできない仕事に関わることで、女性医師としての生きがい伝える
		学生への啓発(岐阜市)	高校生や中学生への提言。女医としての生き方を伝える
23	愛知県	育児期継続就労支援に関するアンケート	県下328病院を対象に、男女問わず育児期も継続して働いていくために、各病院にどのような就労支援があるか調査することを目的にH24年度に実施。結果は本会HPに掲載中
		「医学生、研修医等をサポートする会」アンケート	医学生、研修医等をサポートする会の参加者を対象に実施。生の声を聞くことにより、学生たちが、男女問わず将来働き続けていくために、どのような情報を求め、現在どのような意識をもっているか把握するよう努めている(H25年度は藤田保健衛生大学にて開催)
25	滋賀県	滋賀県女性医師ネットワーク運営事業	滋賀県からの委託事業として、滋賀県病院協会、滋賀医科大学、滋賀県医師会の3者共催事業を実施している。 ■女性医師ネットワークの形成 ■県内女性医師の交流 ■女性医師のための相談窓口のあり方検討
26	京都府	ドクターバンク	営利を目的とせず、適切な医療供給体制を担うための「医師無料職業紹介事業」である。マッチングは行っておらず、求職・求人者への情報提供を行っている
27	大阪府	大阪府医師会女性医師支援プロジェクト -Gender Equality	平成22年から①院内保育所、②病児保育室、③柔軟な勤務形態の3点セットを充実するため、子育てとの両立支援、キャリアアップの支援をコンセプトとした「大阪府医師会女性医師支援プロジェクト-Gender Equality」を推進している。プロジェクトの成果として「院内保育所・託児施設の現況等に関するアンケート(平成25年1月実施)のうち、大阪府内の基幹型臨床研修病院(大学病院を含む)70病院のアンケート結果から、平成22年11月実施の同アンケートに比べて、院内保育所設置が69%から86%に、病児保育室設置が23%から40%に、短時間勤務が44%から81%に増加していることがわかった
		イクメン医師シンポジウム	大阪府医師会主催のシンポジウム「イクメン医師を育てよう!!」を開催している 第1回 平成24年3月10日開催 第2回 平成26年3月8日開催(予定)
		大阪府医師会院内保育所ネットワーク事業	女性医師の就業環境整備・支援を目的として、平成19年度から府内医療施設が設置する院内保育所を、当該医療施設に勤務する医師以外(他施設で就業する女性医師など)が利用できるネットワークを構築し、その運用に努めている。平成25年度の参加協力医療機関数は、現在15医療機関となっている
28	兵庫県	女性医師再就業支援センター	
		郡市区医師会女性医師との懇談会	県下の郡市区を訪問し、子育てをしながら働いている若い女性医師の方々と懇談し、意見交換を行っている
30	和歌山県	県医師会と地元女性医師との移動懇談会	県内5か所での県医師会移動懇談会時に、時間を少しずらして「女性医師との懇談会」を開催し、非医師会員である勤務医師を含め懇談し、医師会活動の説明や問題点等について話し合っている。また希望があれば、病院への訪問も実施している
		新臨床研修医オリエンテーションでの説明会	地元医科大学新臨床研修医に対する各種のオリエンテーション時に30分間の枠で医師会及び女性医師関連についての説明を実施している

	都道府県 医師会	事業名等	具体的な内容
33	岡山県	勤務医等環境整備事業関係者会議 並びに女性医師等支援会議	岡山県下の医療人を対象に離職防止・復職支援などのキャリア継続と生涯教育を支援する取り組みを行う医療人キャリアセンターの活動に対して、多角的なフィードバックを行うとともに、医師の就業環境改善に向けて取り組む各活動の情報共有の場としての機能も果たす
		Docto's career café in OKAYAMA	医学生、研修医、専門領域を研修中の若い医師達のキャリアアップの手助けをするための事業
		県医師会主催講演会での託児サービス支援	
		学会出席時の託児サポート	
36	徳島県	保育支援事業	
		マミールームの設置	全ての講演会に設置
37	香川県	香川県女性医師就業支援研究事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 県下病院管理者、病院勤務女性医師を対象にアンケートの実施(平成24年、平成25年、香川県からの委託事業) ■ サポートネットの開設・管理
40	福岡県	福岡県医師会女性医師保育相談窓口	保育士による県内保育施設に関する情報提供や育児相談を受付けている
42	長崎県	長崎大学病院メディカル・ワークライフバランスセンター	長崎大学病院に設置し、専任のスタッフを配置して、女性医師の離職防止や復帰支援を、一元化した総合的な取り組みを行い、医療における仕事と家庭が両立できる職場環境を実現する
45	宮崎県	研修会等への無料託児サービス	医師会主催の研修会等への無料託児ルームの設置
47	沖縄県	出張ミニフォーラム	県内の医療機関へ女性医師部会役員が訪問し、女性医師を取り巻く現状や問題等について、訪問した施設に勤務する医師と意見交換を行っている。毎回、少人数で軽食を囲みながらの気軽な形式で開催しており、部会役員が現場の医師の声を直接聞けるだけでなく、女性医師のネットワークを広げる良い機会となっている
		琉球大学医学部での講義	医師として働き続けるためには、学生の頃からの教育も大切であるとの観点から、琉球大学医学部の講座1コマをいただき、女性医師部会役員が講義を行う。本年初の試みであり、12月中旬に行う予定

問6 取組み上、何か問題をかかえていれば、その具体的な内容をご記入ください

	都道府県 医師会	具体的な内容
1	北海道	<ul style="list-style-type: none"> ■ 育児サポート事業を全道的に展開するためには広域すぎて支援が困難な地域が多い ■ 介護サポート事業を展開する場合も、育児サポート事業と同様の問題がある
2	青森県	<ul style="list-style-type: none"> ■ 相談窓口の件数が伸びず、県からの委託金も減少される傾向にある ■ 託児室設置補助の利用がほとんどない ■ 委員会を開いても、一番参加してほしい若い医師の欠席が多い
3	岩手県	非医師会員である女性医師への広報手段に難儀している
4	宮城県	託児援助について、現在模索中
5	秋田県	<ul style="list-style-type: none"> ■ 会員外、未就労の女性医師の把握が困難 ■ 女性医師の勤務環境整備については、医療機関の病院長、管理者等の理解は進んでいるように思われるが、中間管理職に当たる直属の上司層においては理解は示しながらも現実とのギャップを抱えており、この層に対する取り組みが課題となっている
6	山形県	<ul style="list-style-type: none"> ■ 研修会、講習会等の関連行事に女性医師、女医学生の参加が少ない ■ 県医師会の取り組みも数年前より始まったばかりなので、試行錯誤の段階である
8	茨城県	女子医学生や非会員の女性医師への広報活動が重要であるが、なかなか功を奏しない
10	群馬県	地域医療再生計画の予算は平成27年度分まで決定しているが、平成28年度以降、事業の継続が可能かどうか不明である
11	埼玉県	未就労女性医師の把握の方法
12	千葉県	<ul style="list-style-type: none"> ■ 講演会に人が集まらない(研修医は忙しく、特に集まらない) ■ 医師会の会員構成を会員区分別、年代別にみると、支援が必要ない会員が大部分。支援が必要なのは会員外 ■ 女性医師支援ができていない病院には、女性医師は集まらない時代であり、当然、取り組んでいると思われる 以上のことを踏まえて、委員会で何ができるか検討中
15	新潟県	<ul style="list-style-type: none"> ■ 女性医師に関する講演会等を開催しても参加者が集まらない ■ 女性医師だけでなく医学生にも参加してもらいたいが、例年、わずかしか参加していない ■ 少しでも興味を持ってもらえるようなテーマや講師がいたらご教示いただきたい
16	富山県	<ul style="list-style-type: none"> ■ 講演会を行っているが、参加者が少ない ■ 支援を必要とする女性医師は、年代的にも若く医師会に属していないことが多いため、把握することが困難であり、特定の医療機関に所属していないこともある
17	石川県	セミナーの参加者が少ない
18	福井県	<ul style="list-style-type: none"> ■ PRが不十分なのか、自力でやっていけるのか、相談件数が少ない ■ 福井大学医学部附属病院に土日開放の託児室を設けたが、利用者がとても少なく、思っていた成果は得られていない ■ 同じような境遇の他府県の現状や対策、取り組みを知りたい
19	山梨県	日本医師会の活動が十分に理解されていない。若い医師は自分の生活やキャリアアップに関心があるが、社会全体や医療のあるべき姿について考える余裕がないのかもしれない。医学生のうちから、医師の社会的責任や医療政策などについて考えてもらう機会を作っていく必要がある。女性医師に関して日本医師会が積極的に取り組んでいることを継続的にアナウンスしていく必要があると思う
20	長野県	<ul style="list-style-type: none"> ■ 大学との連携 大学の医学生を対象とした講演会を企画しているが、学生の参加者が集まらない。大学医師会がないため、緊密な連携がとれない
		<ul style="list-style-type: none"> ■ 取り組み内容 医師会として行っている女性医師支援事業(女性医師バンク、相談窓口等)が講演会のみである

21	岐阜県	<ul style="list-style-type: none"> ■勤務医・研修医は医師会に入会していないことが多く、医師会を知らないため、その活動にも興味を持っていないようだ ■若い方の参加が得られない。お誘いしても参加が得られない(岐阜市) ■多忙な方が多く時間が取れない状況(各務原市) ■地域医師会に窓口はあるが、各医療機関との連携がとれない。また、ネットワーク化する情報も取得することができない(多治見市) ■飛騨地区では寒冷で中央から離れているという問題より、女性ばかりでなく医師数全体が減少。一勤務医の仕事量が増えている傾向にあるため、さらに医師の確保が困難になると懸念される(高山市)
23	愛知県	<ul style="list-style-type: none"> ■愛知県内の医学部がある4大学中2大学で、医学部教育における男女共同参画に関するカリキュラムの導入がなかなか進まない ■行政が行う「愛知県女性医師確保に係る委員会」との連携がうまくいっていない
24	三重県	女性医師に関わる取り組みは勤務医委員会で取り扱っており、委員に女性の枠がある。しかし、女性で委員に就任いただける方が少なく、委員の選任に苦慮している
28	兵庫県	<ul style="list-style-type: none"> ■個人情報保護により、休業されている女性医師の把握が困難 ■女性医師再就業支援の取り組みとして、県委託の女性医師再就業支援センターがある。県の費用で研修が出来て再就職に取り組める良い制度であるが、休業されている女性医師の把握が困難なこと、休業中の女性医師へのPR不足のため、応募が少ない
29	奈良県	女性医師が必要としている制度内容等について、需要を把握しきれていない段階であることが問題。
30	和歌山県	<ul style="list-style-type: none"> ■講演会やフォーラムへの参加者が多くはない ■医師会活動(女性医師関係を含め)へ積極的な女性医師の先生方が少ない
33	岡山県	本当に必要とする人に声が届いていない
34	広島県	県内女性医師(若手)に対し、広島県医師会の行う支援(相談窓口設置や託児所設置など)について広く広報したいが難しい
36	徳島県	<ul style="list-style-type: none"> ■必要な方への確実な情報の提供 ■医学生、研修医の先生に対する研修会への参加呼びかけの適切な方法を模索中
39	高知県	平成22年9月に窓口を設置したが、当初に1件電話にてこの事業に対する問い合わせがあったきり、現在まで問い合わせなど一切ない
40	福岡県	女性医師の就業を考える際に、医局との関係で就業を躊躇することがある
43	熊本県	勤務医部会の中で女性医師支援等事業について取り扱っていたが、現在、女性医師支援等の具体的事業を行っていないのが実情。平成25年度中に女性医師に関わる問題の取り組みを男女共同参画委員会(仮称)を新たに設置して、女性医師支援事業等を組織化して活動する計画を立てている
44	大分県	<ul style="list-style-type: none"> ■県内の非会員、未就労の女性医師の把握 ■復職システム(再研修受入施設、費用の問題) ■女性医師の抱える問題が多岐にわたる→把握・フォローが困難
45	宮崎県	未就労医師や非常勤勤務の女性医師の正確な実態が把握できない
46	鹿児島県	医学生、研修医に対する研修会等に関心を持ってもらうのに苦労している。私たちが医療の現場で感じている女性医師のキャリアアップに際しての困難や多くの問題の認識について、彼らの世代と大きなギャップ(温度差)があることがわかる。自信と希望に満ちた若い人たちをまぶしいと思いつつ、覚悟を持っていただく対策を講じ、取り組んでいる
47	沖縄県	<ul style="list-style-type: none"> ■女性医師のネットワークツールとしてメーリングリストを設置しているが、現在のところ部会からの情報発信のみとなっている。必要な支援策や整備のあり方を探るためにも、登録会員が自由に意見交換ができるシステムを構築すべきか検討の余地がある ■ドクターバンク事業は男性医師も対象となったことから相談件数は増えてきているが、まだ医師の登録数が少なく、周知が必要である

問7 今後どのような取り組みが必要であるとお考えですか

	都道府県医師会	具体的な内容
1	北海道	<ul style="list-style-type: none"> ■介護支援事業 ■女性医師バンク以外の無料職業紹介事業 ■医師会会員限定の保育支援事業
2	青森県	未就労の女性医師をどのように把握していくか考えていく必要がある
5	秋田県	<ul style="list-style-type: none"> ■医師会、教育機関(大学、臨床研修病院等)、行政の連携の充実→あきた支援センターとの連携強化 ■地域の特性を加味した、院内保育に拘らない保育環境の整備および学童保育の充実 ■女性医師の勤務環境整備については、医長、科長クラスの上司層に対する取り組み強化
6	山形県	<ul style="list-style-type: none"> ■一般的な対応はすでに出尽くした印象があり、あとは本格的に実行するための活動と思われる。地域特有の課題もあるので、それを掘り下げる分析が必要 ■女性医師としてのキャリアパスと、女性としてのキャリアパスが混同されている場合がある。関連するものではあるが、支援事業が関わられる範囲を整理した方がよいと思う
8	茨城県	<ul style="list-style-type: none"> ■女性医師就業支援、復職支援、子育て支援等を積極的に進めることが、地域の医療崩壊を防ぐ上で重要である ■本会では、茨城県、筑波大学や東京医科大学とも連携を密に取りながら、女子医学生や女性医師を対象とした積極的な女性医師支援事業等を推進している ■茨城県、筑波大学と共催により、茨城県指導医養成講習会を開催し、受入側の充実を図るなど、医師確保に向けた様々な取り組みを行っている ■初期臨床研修医に県医師会報を贈呈し、本会の活動に理解を深めてもらい、本県の医療に末永く従事してもらえるよう努めている
9	栃木県	全女性医師数(日本医師会会員外、未就労の女性医師数を含む)の把握
15	新潟県	復職支援や保育支援など、女性医師の育児による離職を少しでも食い止められるような支援が必要。そのためにまず、アンケートなどを実施して女性医師にどんなニーズがあるかを把握しなければいけない
16	富山県	<ul style="list-style-type: none"> ■医師会に入っていない若手医師にも情報が届くよう、ホームページの充実をはかる。また、地元の大学との連携を強化し、県内の魅力をアピールして地元に残るよう取り組みたい ■郡市医師会とも協力し、勤務医対策として医師会に入りやすくする方策や、医育機関に所属する医師(富山大学、金沢大学、金沢医科大学など)が医師会に入りやすいような方策を検討中
17	石川県	<ul style="list-style-type: none"> ■メンターを通じて未就労の女性医師の把握を行う ■現在、金沢大学医学部6年生を対象にキャリア継続のための特別講義を行っているが、今後、金沢医科大学での講義も必要だと考えている ■郡市医師会主催の女医会への参加
19	山梨県	女性医師に医師会執行部へ参加してもらい、自分たちの問題として取り組んでいくことが重要。適当な人材がいないのではなく、育てていく取り組みが必要
21	岐阜県	<ul style="list-style-type: none"> ■勤務医と医師会の交流が普段から綿密となり、情報交換ができるよう取り組む必要がある。県医師会としては、研修医と研修病院・医師会との合同の会合ができないかを行政にも相談し模索中 ■保育所問題など環境はかなり整ってきている。今後は権利の主張だけでなく、医師としての社会的使命を自覚し、仕事を継続し、社会貢献するという強い意欲を持ち続けてもらうことが重要。そのためには、医学部(医師を志した時も含め)の初期教育が重要だ(県・岐阜市) ■女性が仕事と家庭を両立させるためには、レベルの高い保育所やヘルパーを確保する必要がある。家庭を守るために男性と五分五分に負担する事への罪悪感を自らが捨てる覚悟を、学生(医)時代から育てる必要がある(県・各務原市) ■不就労の医師の把握と就労への対策(県・海津市) ■女性医師による地域医師会の中での役員や委員会活動などへの積極的な参加を推進していくような取り組みが必要。そのためには周囲の理解も協力も必要となり、家族を含めた周囲の意識改革も当然必要だ(県・郡上市) ■県医師会を中心として、県内地域医師会を窓口とするシステム作り。情報の共有化が必要と考える(県・多治見市)

23	愛知県	<ul style="list-style-type: none"> ■女子医学生及び女性医師のモチベーションを上げるための取り組み ■子育て中の女性医師について、①子育て支援のニーズがどれほどあるのか、②どのような形の支援を必要としているか、などの正確な情報を掴んだ上で、その実現を図るための取り組み。実現には、行政・勤務医部会に働きかけ、協調する必要がある
25	滋賀県	医師のワークライフバランスを考えるならば、医師が労働基準法を熟知し、労働基準法に遵守した勤務環境の整備に取り組んでいかなければならないと考える
27	大阪府	産休・育休中の代替医師を確保するための運用システム
28	兵庫県	<ul style="list-style-type: none"> ■研修医が多い病院を順次訪問し、病院の女性医師支援の実情を伺い、問題解決に向けアドバイスする ■医師会が行っている女性医師支援に関わる制度を説明する ■病院と医師会が集まって懇談することにより、両者の問題点や取り組みなどを知ることができる
29	奈良県	<ul style="list-style-type: none"> ■女性医師支援のための基盤となるネットワーク構築 ■女性医師の組織率強化
30	和歌山県	<ul style="list-style-type: none"> ■相談窓口に関して、一定の人数以上の女性医師がいる病院では、各病院で女性医師の相談を受ける担当女性医師(メンターのような)や実務担当の事務を決め、その方々を教育する方が効果的なのではないか ■大学学内講義で関連する教育を取り入れてくれると良い ■女性医師の会に関して、当県では私的な会や県眼科医会等があるが、今後県医師会との連携も検討している ■若手勤務医への情報伝達や、医師会活動の必要性に対する認識の喚起
32	島根県	行政、大学との連携の構築を深めたい
34	広島県	より多くの若手医師が何を望み、何に対する支援を必要としているか、具体的に話しのできる場を設けたい
38	愛媛県	<ul style="list-style-type: none"> ■女子学生、女性医師の意見を聞く機会をなるべく多く持ち、そのニーズに沿って、施策を考えて行きたい ■上司、同僚の男性医師の理解を得るための機会を広げる
40	福岡県	<ul style="list-style-type: none"> ■女性医師のキャリアアップのための具体的な支援 <ul style="list-style-type: none"> ・研修指定病院における女性指導医の確保 ・女性研究者への支援 ・産休・育休がとれる体制作り ■勤務医の全般的な勤務環境の改善 <ul style="list-style-type: none"> ・時間外勤務に頼らない安定した給料の確保 ・短時間正規勤務制度の普及
41	佐賀県	大学と医師会の連携がうまくとれていない面があるので、医師会としてできる支援を検討していきたい。また、大学が実施している佐賀県女性医師等就労支援事業の広報がうまくいっていないので、どのように広報を行っていくかが今後の課題
43	熊本県	男女共同参画委員会(仮称)を設置し、女性医師支援等事業に関する取り組みを行う予定
44	大分県	<ul style="list-style-type: none"> ■男性医師及び医療機関の意識改革、女性医師の勤務環境改善＝医師の勤務環境改善 ■男女共同参画への積極的参加の推進 ■非会員(女性医師)への医師会入会勧誘
45	宮崎県	<ul style="list-style-type: none"> ■各医療機関へのアンケート調査や聞き取りなどによる女性医師の勤務状況や勤務環境などの実態の情報収集 ■女性医師が利用しやすい保育サービスや保育サポーター等のシステムの構築 ■医師会・大学・県で、より一層の連携を深め、共有できる情報は共有し、協働して女性医師へ関わる問題へ取り組む
46	鹿児島県	<ul style="list-style-type: none"> ■鹿児島県は医学部が鹿児島大学のみ。平成25年度にようやく医学部内に女性医師等支援センターが発足した。医師会との密接な連携が必要であり、取組みは始めている ■男女共同参画、女性医師のキャリアアップに関する講義を単位として認めて、取り上げてもらうことが目標の一つ
47	沖縄県	<ul style="list-style-type: none"> ■教育機関である大学と連携し、学生の頃から医師としてのワークライフバランスについてどう考えれば良いのか、情報を提供する ■男女を問わず医師の交流を図り、全体としての医師がより良く勤務するための情報を交換できるような機会を設け、そこで得られた情報や提案を施設代表者へも伝えることで、県内医療施設の勤務環境の改善を目指す